

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和2年度事業点検・評価調書

4- I -7

4- I -7

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	案内標識の設置
節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	7 遺跡案内表示の整備、充実	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	佐渡市観光振興課、佐渡市交通政策課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 来訪者の円滑な移動に向けて、主に徒歩による遺跡への案内表示の充実を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 関係機関が連携して、遺跡案内板など案内表示の整備、充実を図る。 		
事業計画と実績	<p>【R2年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事業休止(R2年度は国補助金の減額査定により、予算確保ができなかったもの) <p>【R2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事業休止(R2年度は国補助金の減額査定により、予算確保ができなかったもの) 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 構成資産が広範囲に分布し、設置予定箇所数も多いことから、計画的にサインを設置する必要がある。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 史跡整備基本計画及びサイン計画に基づき、令和6年度末までに構成資産に係る解説・歩行者誘導・注意喚起等のサイン120基を新たに設置する。 		
事業評価	<p>【事業の達成度】 〔 a ・ b ・ c 〕</p> <p>【事業実施の効果】 〔 a ・ b ・ c 〕</p> <p>【総合評価】 〔 A ・ B ・ C 〕</p> <p>◇ 新設するサインの内容や設置箇所について検討を行ったものの、当初計画していたサイン36基の設置ができなかったことからC評価とした。</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。